

広報 かるまい10

平成28年（2016年） No.691

届け、この声

10月2日から開かれた希望郷いわて国体。町内の各学校の児童・生徒もハートフル・スポーツランドで行われた軟式野球競技に熱い声援を送りました。（2～6、24ページに関連記事）

今月の主な内容

- 希望郷いわて国体 … 2～6
- シリアルサミット … 10～11
- 軽米秋まつり … 14～15



2016
希望郷

いわて国体

第71回国民体育大会

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
東京都	0	0	0	0	0	0	2				2	7	1
愛知県	0	0	0	0	0	0	3	X			3	8	1

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
島根県	0	0									1	6	1
大分県	0	1	X								2	10	0

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
福島県	0	0	0	0	0	0	0				0	7	2
香川県	0	0	0	0	0	0	1	X			1	2	1

第1、第3試合は本大会規定である3時間30分を超えての延長戦でも決着がつかず、タイブレークへ突入するなど、一瞬も気を抜けない白熱した試合が繰り広げられました。堅い守備で耐え忍び、少ないチャンスをものにして、いずれも後攻めの3チームが2回戦へと駒を進めました。第1試合が午前8時22分に開始し、第3試合が終了したのは午後7時30分。開催6町村の会場でこの日行われた16試合中延長戦になったのは4試合、そのうち3試合が当町という、とても長い1日となりました。

2016 希望郷いわて国体
ようこそ軽米町へ！！

1日目
ついに幕を開けた「いわて国体」。10月2日から、当町を含め県内6町村（軽米町ではハートフル・スポーツランド）を会場に軟式野球競技が実施されました。初日は、第1試合に対戦する東京都と愛知県代表チーム、大会役員、審判団が整列して開始式が行われました。町を代表して山本賢一町長が「全国の予選を勝ち抜いてきた日本トップレベルの皆さまのプレーを間近で見られることは当町の競技人口の拡大のみならず、青少年の健全育成

昭和45年以来、岩手県では2度目の開催
町での競技実施は初！

軟式野球競技全3日間を振り返る



軽快な守備で観客を魅了

初日の延長戦を勝ち抜いた3チームと、前日に九戸村のナインズ球場で大阪府代表を下しハートフル・スポーツランドへ乗り込んできた新潟

2日目

1回戦第1試合 ●東京都 2 - 3 愛知県○ 延長17回、試合時間は4時間
1回戦第2試合 ●島根県 1 - 2 大分県○ 延長12回、試合時間は2時間40分
1回戦第3試合 ●福島県 0 - 1 香川県○ 延長17回、試合時間は3時間52分



写真にもはっきり写るほどの強い雨足

県代表がベスト4進出をめざして2回戦と準々決勝を戦った2日目。1点差2点差の接戦は前日同様ですが、この日の試合は随所で得点も入り2試合続けて9回で終了。試合時間も2時間を切るテンポの速い展開となりました。このまま順調に進むと思われた矢先、急に暗くなり始めた空。天気予報でも心配されていた雨が準々決勝の開始に合わせたように降り始めました。試合が進むにつれてさらに強くなる雨と、聞こえてきた雷の音で試合は一時中断。両チームの選手たちはベンチへ下がって、グラウンドを見つめていました。球場の本部や役員室では他町村の動向や気象予報など情報を集めながら再開の可否が話し合わせられ、小康状

始球式を行った柳翔磨君



にも非常に意義あるものになると期待しています」と歓迎の言葉を述べました。第1試合の開始前には始球式が行われ、軽米中学校2年の柳翔磨君が主審の宣告に続きキャッチャーのミットへ見事な速球を投げ



各県の来場者を歓迎する山本町長

込み会場を沸かせました。各チームが初戦突破を目指す1日目は、息詰まる接戦が続きました。各県のエースの伸びのある速球とキラのある変化球、そして拔群のコントロールを前に、屈指の強打者たちもスコアボードに「0」を並べ、あつという間に9回を超えて延長戦へ、という流れがハートフル・スポーツランドで行われた3試合全てで展開されました。



一礼をして、試合開始



シートに覆われたグラウンド

態になったことを確認し、ベースを覆っていたシートを外したり砂を入れたりと整備を開始。1時間30分以上の中断を挟み、午後3時によりやく試合は再開されました。

しかし、その後も雨が完全にやむことはなく、ぬかるんだグラウンドや濡れて滑るボールに選手たちも悪戦苦闘。ナイター照明が点灯されるころには気温も下がり、「8回あたりからは手がかじかんで、東北の秋を感じた」と試合後に監督が話すなど、西日本から訪れた両チームは寒さとの戦いにもなりました。

また、葛巻町で予定されていた試合が継続困難となり、急ぎよ洋野町に会場が変更されるなど他町村も雨の対応に追われました。



オール岩手の応援に駆け付けた久慈東高校吹奏楽部

8時26分に始まった試合は序盤に1点ずつを取り合い、互いに一歩も引かない戦いとなりました。これまで堅い守備力を誇ってきた両者にも連戦の疲れが色濃く表れ始めた中盤、追加点を奪い均衡を破ったのは京都府代表。順位決定戦に入り、これまでの9回戦から7回戦となったことで、オール岩手はこれまで以上に限られた数少ないチャンスを生かそうと必死に食らいつきました。ピッチの時はマウンドに集まり、攻撃の時には全員で声をかけ合い、最後まで諦めずに戦い抜いたオール岩手ですが、勝利へと伸ばした手はわず

2回戦第1試合	
○愛知県2－0新潟県●	
9回、試合時間は1時間55分	
2回戦第2試合	
○大分県4－2香川県●	
9回、試合時間は1時間49分	
準々決勝	
●大分県2－6愛知県○	
9回、試合時間は3時間1分（1時間38分の中断）	

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
愛知県	1	0	0	0	0	0	0	1			2	4	1
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0			0	1	0

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
大分県	0	0	0	0	0	0	2	2	0		4	7	2
香川県	0	0	0	0	0	0	2	0	0		2	2	2

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
大分県	0	0	0	1	1	0	0	0	0		2	9	3
愛知県	0	0	0	1	0	4	0	1	X		6	11	2



マウンドに集まるオール岩手の選手たち

かに届かず敗れてしまいました。応援してくれた観客にお辞儀をして次の会場へと向かった選手たちは、葛巻町で行われた7・8位決定戦で大分県代表チームに勝利し、入賞を果たしました。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
岩手県	0	1	0	0	0	0	0				1	2	2
京都府	1	0	0	1	0	0	X				2	5	1

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
京都府	1	0	1	0	0	3	0				5	8	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0				0	4	2

5・6位決定戦第1試合	
7位 ●岩手県1－2京都府○	
7回、試合時間は2時間12分	
5・6位決定戦第2試合	
5位 ○京都府5－0群馬県● 6位	
7回、試合時間は1時間53分	



順位決定戦に勝利し、応援してくれた軽米小学校の児童に手を振る京都府代表



早朝からグラウンド整備にあたる競技役員

3日目

5位・6位の順位決定戦が行われた3日目は第1試合開始の2時間前から、競技役員やスタッフ、中学校高校の野球部員たちが雨で荒れたグラウンドの整備を行いました。第1試合では、岩手県代表の「オール岩手」が京都府代表チームと対戦することが前日に決まり、レーキ（グラウンドを整地する道具）を握る手にも自然と力が入っているようでした。球場に到着したオール岩手の選手たちは、練習用のユニフォームを着てリラックスした表情でチームメイトと会話をしたり準備体操を行っていました。

しかし、試合用のユニホームに着替えてシートノックが始まると表情が一変し、軽快な動きでグラウンドの中を走り回りました。そんな選手たちを応援するために、軽米高校の1、2年生や久慈東高校の吹奏楽部などオール岩手を応援する会の会員400人に加え、町内外の観客など総勢約700人が集まり、選手一人一人の名前を呼びながら声援を送りました。



見事7位入賞した岩手県代表「オール岩手」の選手とスタッフの皆さん（葛巻会場）

表彰式では、山本町長が両チームに賞状と記念品を贈呈。「3日間にわたる皆さまの熱戦は、町民の心に深く刻まれ多くの感動を与えていただきました。来年の「愛顔つなぐえひめ国体」で再会し、ご活躍することを祈念します」と感謝の気持ちとエールを送り、当町の国体を締めくくりました。

みんなで成功させた国体

ボランティアの皆さん

ありがとうございました！



「2016希望郷いわて国体」軽米会場は、町内外の野球関係者で組織された競技役員のほか、多くのボランティアとスポーツ推進委員、町職員で組織された競技会係員・補助員の協力で運営されました。3日間で延べ100人を超えるボランティアスタッフは、受付案内や交通誘導、休憩所での飲料水の無料配布や会場のごみ拾いなど、様々な活動を展開。選手や応援団など会場を訪れた方々を心を込めた「おもてなし」で迎えました。



まだまだ終わらない！国体の次は・・・



2016 希望郷 いわて大会

第16回全国障害者スポーツ大会

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

小松信義さん

ボウリング競技に出場

盛岡市や北上市など県内6市町で10月22日から開催される「第16回全国障害者スポーツ大会」2016希望郷いわて大会のボウリング競技に、当町の小松信義さん（32歳、向川原）が出場します。

6月に行われた県障害者スポーツ大会で好成績を残し、代表として内定をもらったという小松さんは、前回の長崎大会で5位だったことに「当時はこのレベルだから仕方ないという思いもあった。今回はその成績を上回りたい」と意気込みました。ボウリング競技は22日と23日に盛岡市で行われ、4ゲームのトータルで順位を決定。ルールは一般のボウリングと同じです。



健闘を誓う小松さん

花いっぱいコンクール

審査会を実施

第28回花いっぱいビューティ軽米推進コンクールの審査会が、9月8日に行われました。同コンクールには、地域、学校、家庭、企業花壇の4部門に30組が応募。工夫を凝らした色鮮やかな花々が町内を彩りました。地域花壇の部では高柳・花の会、学校花壇の部では、軽米中

学校が最優秀賞に輝きました。また、家庭花壇の部では田村一夫さん（向川原）の「ユートピア」、企業花壇の部では町社会福祉協議会の「虹色のガーデン」が最優秀賞に決まりました。表彰式は、12月に開催される予定です。（結果は左表のとおり）



軽米中学校花壇



田村一夫さん宅「ユートピア」

花いっぱいビューティ軽米推進コンクール審査結果

（敬称略）

◆地域花壇の部

【最優秀賞】高柳・花の会

【優秀賞】鶴飼いこいのガーデン

【優良賞】沢田公民館環境部、笹渡・花の会「レインボー」、車門地区花壇、東・花の会、宮沢地区花壇、下円子老人クラブ花壇

【奨励賞】緑ヶ丘「憩いの園」、長倉・花の道、沢里ファミリー花壇

◆学校花壇の部

【最優秀賞】軽米中学校花壇

【優秀賞】小軽米小学校・さわやか花壇、軽米小学校花壇

【優良賞】晴山小学校花壇、軽米高等学校PTA花壇

◆家庭花壇の部

【最優秀賞】ユートピア（田村一夫、向川原）

【優秀賞】一服（松浦ちか子、蜂ヶ塚）、四季の花園（山形せき、向川原）

【優良賞】とうりゃんせ（安田良枝、上河南）、荒川ガーデン（荒川文子、長倉）、家庭花壇（森礼子、長倉）、ダリアがいっぱいの花畑（尾田川ユキ、上尾田）、ひめちゃん（田中セツ、笹渡）、家庭花壇（佐々木禎英、萩田）、家庭花壇（細谷地キエ、高柳）

◆企業花壇の部

【最優秀賞】町社会福祉協議会・虹色のガーデン

【優秀賞】花の里かるまい・ご隠居様が楽しく集う花の里

【優良賞】町保健推進員協議会・健康ふれあいセンター前花壇

【奨励賞】太陽荘・太陽荘花壇



高柳・花の会

来年はぜひ、皆さんも参加しませんか？



家屋への土砂流入①



家屋への土砂流入②



玄関まで迫る河川の水



土砂による通行止め



断水した小玉川地区での給水の様子



重機を使っての道路の開通作業



重機を使っての土砂撤去



自宅前の泥のかき出し



観測史上初めて東北地方に台風が上陸 台風10号が町を襲った日

米田農業構造改善センター前の道路。左奥を流れている河川との境界はほとんどなくなっている。

台風10号災害の経過	
○8月30日	
・8時30分	町災害警戒本部設置
・10時16分	大雨・洪水・暴風警報発令
・11時30分	避難所開設①
・12時5分	避難準備情報発令（全地域3，778世帯）
・16時0分	町災害対策本部へ移行
・16時0分	避難勧告発令①
・16時18分	土砂災害警戒情報発表
・18時0分	避難所開設②
・18時25分	避難所開設③
・20時8分	暴風警報解除
・23時30分	避難所開設④
・23時30分	避難勧告発令②

開設した避難所

開設順	避難所
①	町農村環境改善センター 小軽米小学校屋内運動場 中央公民館笹渡分館体育館 大清水地区活性化センター 高家生活改善センター
②	向川原公民館
③	山内駒木公民館
④	旧円子小学校屋内運動場

○8月31日	
・0時22分	土砂災害警戒情報解除
・0時58分	大雨警報解除
・6時30分	32件の断水が判明。その後、復旧作業と給水
・14時23分	作業開始
・14時23分	避難勧告解除
・17時5分	洪水情報解除
・18時4分	避難準備情報解除
○9月2日	
・14時0分	町災害対策本部廃止
○9月10日	全ての断水が復旧

避難勧告発令地区

避難勧告	勧告地区
(1)	横井内、軽米駒木、上河南、下河南、戸草内、笹渡、鶴飼、高柳、大清水、新井田、和当地、山内駒木、向高家、上尾田、下尾田、下晴山 511世帯、1,391人
(2)	下円子下組 9世帯28人

その他の被害

施設等区分	箇所数	被害額（円）
町道等	100箇所	500,000,000
林道	33箇所	29,409,000
農地・農業用施設	212箇所	392,000,000
農作物等	65ha	113,411,000
水道施設		8,640,000
商工業関係	15事業所	7,210,000
合計		1,050,670,000

住宅被害

被害区分	棟数
半壊	1棟
一部損壊	5棟
床上浸水	4棟
床下浸水	33棟

※いずれの数字も9月14日現在

『雑穀』↓『シリアル』へ

シリアルサミット2016

町の特産品「^{シリアル}雑穀」のさらなる普及とイメージアップを目指して、町農村環境改善センターを会場に9月25日、『シリアルサミット2016 in かるまい 健康、お洒落に、地球と共存 かるまいシリアルライフ』（同実行委員会主催）が開催され、およそ300人が新たな軽米の味を楽しみました。

「かるまいシリアルライフ」開発推進委員会（高橋静子会長）、町商工会（横井内留次郎会長）、町商工会女性部（高橋静子部長）と町が力を合わせて準備をしてきました。オープニングセレモニーでは、山本町長が「現在、雑穀はスーパーフードとして国内外でも注目を集めています。かるまいシリアルのおいしさを感じ楽しんでいただくため、また、ホールではかるまい」とあいさつ。

その後ステージでは、第4回となる「かるまいブランド」の認証式が行われた後、ホテルニューオータニの総料理長中島眞介さんによる基調講演やパネルディスカッション、スペインシユギターデュオ「DON ALMAS」によるコンサートが行われ会場を盛り上げました。

第4回軽米ブランド認証商品

鶴飼酪農生産組合
・もっちゃれチーズ
・わけっこチーズ
株式会社軽米町産業開発
・かるまい寿司

2事業所の計3商品を認証



シリアルサミット実行委員会
委員長 高橋 静子

私たちの祖先が、この町の気候に最も合う食物としてヒエやアワ、キビなどの穀物を丹精込めて生産してきました。今や東北有数の生産地となりましたが、いつの頃からかこれらの穀物を『雑穀』と呼ぶようになりました。年配の方の中には『雑穀』という言葉に「貧しい」「粗末な」「米の代用」などあまりいい印象を持たない方もいるようです。

しかし、時代は大きく変わりました。日本だけでなく海外でも穀物を『シリアル』と呼び、食卓に並ぶようになりました。軽米は今、シリアルの真ん中にいます。いや、日本のシリアルをリードしていると言ってもいいかもしれません。



ホテルニューオータニ
総料理長 中島 眞介

軽米の子どもたちが将来、軽米を出ていくのではなく、軽米のシリアルを持って出ていく、そういった自分たちの町に誇りを持つ人たちがもっともって増えることを願っていますし、私もそのお手伝いをしたいと思っています。

調理をする側からお話すると、味と合わせやすいシリアルという食材は非常に使い勝手がいいんです。生産者の皆さんの血と汗と様々な苦勞をいつも頭に思い浮かべながら、一つ一つお客様の口に入るものですので「おいしいですよ、健康にもとてもいいですよ」と自信を持って提供できるよう頑張っています。



軽米町
町長 山本 賢一

町の雑穀は、農薬を使用しない安心・安全で高品質な栽培方法により、全国でも有数の産地となっています。また、伝統の雑穀食文化が育まれ、様々な郷土食が残る地域でもあります。

しかし、東日本大震災の風評被害などで消費が落ち込み、生産の縮小を余儀なくされた時期もありましたが、平成24年度から各種事業を導入しながら雑穀のイメージアップを図ってきました。近年はスーパーフードとして脚光を浴びるようになり、需要が高まっています。中でもエゴマ油は昨年度の5倍近い10ヘクタールに作付が拡大され、全国的に販売されています。

日ごろの訓練の成果を披露

平成28年度 町消防演習



①

軽米町消防演習は9月18日、軽米中学校グラウンドを主会場に行われました。町消防団（山館松五郎団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（鶴飼久子会長）あわせて約380人が参加し、日頃の訓練の成果を披露。町内外からの観覧者に防火への決意を示しました。

町消防団の勇姿

午前6時のサイレンと同時に町内27地域の消防団が軽米中学校のグラウンドをめざし一斉に出動し、平成28年度の町消防演習が幕を開けました。

表彰では、退職消防団員と退任婦人消防協力隊長へ町長から感謝状が贈られたほか、県消防協会二戸地区支部長表彰が功労消防団員へ授与されました。

山館団長は「私たち消防団は、さまざまな本業を持ちな

がら、消防・防災に関する知識や技術を習得し、生まれ育ったこの郷土を愛し、災害から町民の生命・身体財産を守るという使命に燃え、勇敢かつ献身的に日々任務の遂行にあたっています。本日は、日ごろの訓練の成果を十分に発揮していただきたい」と訓示を述べました。

ろえた部隊訓練などで、参列者らに防火意識の高さと団結力の強さを示しました。

町中心部を分列行進しながら仲町裏手の雪谷川河川敷へ到着。放水訓練では、行進を終えた消防車が河原に並び、一斉放水と一斉着色放水を行いました。色とりどりの水が上がる沿道の観客からは大きな歓声が上がりました。閉会式では講習官の千田利之岩手県消防学校長が「極めて優秀」と講評し、町消防組織の質の高さを称えました。

軽米町長感謝状贈呈者（敬称略）

退職消防団員

日向 日出男
上村 清次郎
菊山 菊夫
小野 徹
古館 勲
下谷 敦雄

退任婦人消防協力隊長

松山 美子
附柳 ティ子



④

- ①多くの観衆が見守る中、見事な一斉放水を披露
- ②ラッパ隊による軽快なドリル行進
- ③町中心部を颯爽と分列行進（写真は仲町の統監台付近）
- ④一糸乱れぬ小隊・中隊訓練

子どもたちにも防火の心



▲見事に標的へ放水を命中させた小玉川少年消防クラブ

小玉川少年消防クラブは、軽可搬ポンプ操法演技を披露しました。消防団員顔負けのてきぱきとした動きで標的に放水。標的が倒れると、会場から大きな拍手が送られました。

代表により、防火宣言が行われ、「いつでもどこでも火遊びはしません」と力強く誓いました。

続いて晴山ちびっ子幼年消防クラブが特別演技を披露。可愛らしいダンスで消防演習を盛り上げていました。



▲「これからダンスを踊ります」と団長に敬礼！



⑥



⑦

- ①今年も笛や太鼓の音が響きました
- ②山内神楽の獅子舞は迫力十分
- ③脈々と受け継がれる地域の宝、郷土芸能も今はまだ「修行中」
- ④神輿渡御の先頭をゆく猿田彦命
- ⑤肩を組み、威勢のいい掛け声で
- ⑥流し踊りの先頭は、軽米小学校マーチングバンド
- ⑦中日のイベント流し踊りでは息の合った踊りを披露
- ⑧私も上手に踊れるよ！



⑧



①

各団自慢の山車が揃い踏み

新町大正団



さん たらうがいでん ひ もと えいゆう
三太郎外伝 日の本の英雄
わさわ はら
災いを払う

上新町



べんけい ごだいそん とな
弁慶 五大尊を唱える

大町協誠団



ごこくほうじょう いの りゅうず かのん
五穀豊穰の祈り 龍頭観音

本町新栄団



さんごく し もうかくでん
三国志 孟獲伝

荒町光栄団



ふうりゅう いかり とももり
風流 錨 知盛

蓮台野芙蓉団



なん ぶ だ し ふうりゅう よしつねせんぼんざくら
南部山車 風流 義経千本 桜

— 写真特集 —

笛や太鼓の音が響き渡り、9月17日～19日に開催された「軽米秋まつり」は3日間で延べ35,000人を集めました。
笑顔あふれる軽米の秋の風物詩、軽米秋まつりの様子を写真でレポートします。



②



③



⑤



④

◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線209）までご連絡ください

愛情込めて育てた一頭

町畜産共進会



立派な体格が揃う中、さらに均整の取れた牛が上位に選ばれます

町畜産共進会が9月24日、軽米家畜市場で行われました。町内の畜産農家が丹精込めて育てた自慢の愛牛57頭と馬20頭が参加。関係者が見つめる中、審査員が体形や毛並み、肉つきなどを審査。最高賞である名誉賞には、黒毛和種若雌牛の部で山下良明さん（屋敷）の「ちろる」、同繁殖雌牛の部で平内徳道さん（市野々）の「るいすん」、馬の部で佐々木雄二さん（萩田）の「朋栄」がそれぞれ選ばれました。

みんなで英語力UP！

軽米町児童生徒英語発表会

町内の小学6年生と中学生と高校生、総勢207人が参加して9月5日、児童生徒英語発表会が開催されました。小学生たちは英語劇や修学旅行の思い出などをステージで発表し、中学生、高校生は英文の暗唱や弁論を行うなど、個性あふれる発表で会場を沸かせました。小学生から高校生までが同じ会場で英語を発表する場は県内でも珍しく、今年で3回目を迎えました。



修学旅行の思い出を英語で発表する小軽米小学校の6年生

本州初の鶏糞バイオマス発電所が完成

十文字チキンカンパニーバイオマス発電所竣工式

株式会社十文字チキンカンパニー（十文字保雄代表取締役社長、二戸市）が晴山地区に建設を進めてきた鶏糞バイオマス発電所が完成し、9月28日に竣工式が行われました。完成した発電所は、同社が行う養鶏の過程で生じる鶏糞を燃料として、最大6.25メガワットで発電。自社使用分を引いた3,630万キロワットアワーを株式会社パルスシステム電力へ売電します。

十文字社長は「これまで鶏糞は肥料や融雪剤として再利用しつつも、農地の減少などで供給過多になっていた。燃料として活用し、資源循環の一役を担う。わが社の象徴、地元の自信となるよう、地域の期待に応えられるようにスムーズな運転を目指す」と決意を示しました。

山本賢一町長は「1日400トンの鶏糞から作られる40トンの灰を軽米の農地や飼料米の肥料とし、その飼料米で養鶏を行うなど、資源循環モデル地区として検討してほしい。今後も豊かな自然との共存・共栄の良い形をとっていきたい」とバイオマス発電がもたらす未来に期待を寄せました。

発電所は今後、試運転を重ねて11月から本稼働の予定です。



完成した鶏糞バイオマス発電所



竣工式に臨む山本町長（左）

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「麦感謝2016」が開催されました。雨のため規模が縮小されましたが、小麦を使った食べ物は予定通り提供され、麦染ファッションショーや小麦クイズなどが行われました。音更高校書道部は麦を束ねた筆で巨大な布にパフオーマンズしました。



小麦を感じよう



感謝の気持ちと一緒に花束を手渡しました

きれいに咲いたお花をどうぞ！

軽米幼稚園お花の日

軽米幼稚園（園田清和園長、園児27人）で9月14日、感謝の心を持ったやさしい子になってほしいという願いを込めてお花の日を行いました。園児たちは二戸消防署軽米分署や町立図書館などを訪れ「いつもありがとうございます」と家庭から持ち寄った花を一束ずつ職員へ手渡しました。園田園長は「届けてほしいのはお花だけではない。感謝の気持ちと、一番は笑顔です」と話しました。



鏡を見ながらきれいに磨けているか確認します

みんなでめざそう、丈夫な歯

軽米小学校で歯科保健指導

軽米小学校（三浦由和校長、児童238人）の3年生35人と保護者が9月15日、公益財団法人ライオン歯科衛生研究所の歯科保健指導を受けました。同研究所の歯科衛生士2人が歯に関するクイズや模型を使っての正しい歯みがきの方法などを指導。角田快惺君が「習ったことを歯みがきの時間に使って歯を大切にしたい」と話すなど、子どもたちはこれからも歯みがきを頑張ることを約束しました。

きれいな道路は町の顔

希望郷いわて国体クリーンアップ作戦

町衛生組合連合会（内澤信治会長）と希望郷いわて国体軽米町実行委員会（山本賢一会長）が主催し、9月22日にクリーンアップ作戦が展開されました。内澤会長は「初めてその土地を訪れたときの印象は、その道や施設の見ただけでも変わらと思う。きれいな道、施設でお出迎えしましょう」と約140人の参加者に呼びかけ、町道岩崎外川目線のごみ拾いを行いました。



道路脇の草むらも、みんな歩いてきれいにしました

笑顔あつまれ！ みんなの広場

キラキラ光る

■夢・希望・えんぴつ■



小軽米小学校5年
井戸渚大翔さん
(屋敷)

いよいよ水泳記録会の日になりました。
ぼくは、5年生のクロール50メートルに出ることになっていました。ぼくは朝から「ようし、やってやるぞ」と、はりきっていました。
まず、小軽米小学校のプールで練習をしました。自己ベストが出せるかなあと思いながら泳ぎました。
そして、開会式が始まりました。暑くて、早く水に入りたいかったです。
いよいよぼくの出番が来ました。陣地であいさつをして、招集所に

来年は負けないぞ

行きました。晴山小学校のゆうし君といっしょの組でした。ゆうし君と「頑張ろうな」と話しました。結果は、ゆうし君に0.6秒負けてしまいました。くやしかったけど、来年はゆうし君に勝ちたいと思います。
それから、ぼくはまだ、平泳ぎができないので、あおり足を直せるように練習をがんばりたいです。そうすれば、クロールと背泳ぎと平泳ぎの3つの泳ぎができるようになるので、来年はそれを目指してがんばりたいです。

旅先での出会いが楽しみ



あやの
小野寺彩乃さん
(24歳、下晴山)
身長163センチ、B型
(株)軽米町産業開発

現在、株式会社軽米町産業開発で働いている小野寺さん。
Q、自分の性格を一言でいうと？
好奇心旺盛です。
Q、今の職業を選んだ理由は？また、実際にやってみてどうですか？
町のためになる仕事でしたかった。今までの仕事とは違うジャンルなので大変ですが、やりがいを感じます。
Q、趣味や休日に行うことは？
スキーが趣味で、最近はスノーボードも始めたのでうまくなりたい。あと、旅行先で地元の人と話すのが楽しいです。
Q、あなたの夢は？

「きらきら光る」
登場者を募集中
☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています。
自薦、他薦を問いませんので、下記までご連絡ください。
一問い合わせ先
役場総務課広報担当
(☎46-2111)

世界一周！
Q、町をどう思いますか？
のどかで落ち着くけど、少し寂しい雰囲気も感じます。
▼好きなスポーツ：スキー、水泳
▼好きな食べ物：ポテトサラダ
▼今ほしいもの：忍耐
▼理想の異性のタイプ：年上で、包容力がある人。芸能人だと阿部寛さん。

冠婚葬祭8月分＜敬称略＞

おしあわせに

瀧澤信幸 (萩田)
デレカンティナ・ロミン (フィリピン)

おめでた

高柳澤尻永汰 (永・杏菜)
下新町上野大誠 (誠純・睦子)

おくやみ

() 内は享年

向高家久保クニエ (87歳)	観音林北本田里ミサホ (91歳)
松ノ脇山田トキエ (88歳)	上尾田中圓武惣五郎 (80歳)
下新町菅原トメ (72歳)	民田山圓於本惣一郎 (83歳)
東台寺脇中セキ (90歳)	萩田工藤鳥一ノ (78歳)
上円子野林正一 (86歳)	下新町大横島義ノ (93歳)
屋敷町木村ヨシク (91歳)	向川原横尾田川男 (84歳)
荒町田澤良男 (88歳)	横枕世古政ト (91歳)
米田駒目孝一郎 (56歳)	戸草内笹山義太郎 (93歳)
大沢小野寺サキ (88歳)	向川原笹山義太郎 (79歳)
屋敷小野寺サキ (87歳)	観音林南笹山義太郎 (79歳)
大久保土佐マ (93歳)	大久保下長根八 (82歳)

●人の動き ＜平成28年8月31日現在／町民生活課調べ＞

男 4,703人(－8) / 女 4,933人(－11)

合計 9,636人(－19) / 世帯数 3,776(－2)

※ () は前月比

転入 11人(138人) / 転出 9人(177人)

出生 2人(34人) / 死亡 23人(124人)

※ () は1月からの累計

今月の俳句 (北光吟社8月例会句会)

風雨来て落花鮮やか鳳仙花
大雨のトリプル台風次々と
色々彩咲き続さるる百日草
記憶力弱るが痛手盆仕度
動かねばそれとわからぬ糸とんぼ
出水して穂の姿なく流さるる
湯上りの母にやさしく欠氷
折爪の下山彩る萩の花
今朝咲いて明日には凋む花木槿
潮鳴りの音のみ高く月光る
草茂り柳も伸びし捨田かな
村々に残るしきたり盆供養

三上千栄女
君成田美代子
高橋美智子
千葉ふみ子
東登希枝
早川慶子
千葉紅園
川崎郁子
丹下美恵子
川島由蔵
中野とき子
松村英子

※町文化協会「北光吟社」の例会句会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎ 4 6 - 2 0 0 4)

～高齢者の交通事故防止県民運動の実施～

実施期間：10月17日（月）～31日（月）まで
《運動の重点》
●人も車も自転車も「止まって確認」の励行
●反射材用品などの活用推進
●ライトの早め点灯、原則上向きライト走行の推進
【歩行者の方】
○道路を横断するときは、必ず止まって左右の安全を確認しましょう。走ってくる車が見えたら、安全に道路を横断できるまで待つことも大切です。
○夕暮れから夜間の外出では、明るい色の服装、反射材やLEDライトなどを着用しましょう。
○特に高齢者の方は夜間の外出はできるだけ控え、買い物や用事は明るいうちに済ませましょう。
【ドライバーの方】
○見通しが悪い交差点では、一時停止の標識がなくても「止まって安全確認」を行いましょう。
○夕暮れ時は暗くなるにつれて周囲が見えづらくな

ります。暗くなったら、早めにライトを点灯し、歩行者や自転車利用者に車の存在をアピールしましょう。
○夜間は対向車や前を走る車がいる場合以外は、原則上向きライト走行で歩行者・自転車利用者を早く発見しましょう。

8月の事故と救急の数字

▶ 町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	1件	1件	-1
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	1人	-1
物損事故	9件	87件	-15
救急車出動回数	42回	299回	+39

▶ 今月の飲酒運転検挙者はありません

※（累計）は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります。

目指そう！はつらつ人生

健康福祉課福祉グループ (☎ 4 6 - 4 7 3 6)

はつらつ教室（口腔・栄養編）開催中！

『はつらつ教室（口腔・栄養編）』を9月7日から、軽米中央公民館と小軽米生活改善センターを会場に実施しています。
講師は、堀米歯科医院の歯科医師遠藤美保子先生や県歯科衛生士会の小野寺圭子先生と南幅久美子先生、町の管理栄養士です。
遠藤先生の「かむ力、飲みこむ力」についての講話を聞いたり、歯科衛生士会の先生方とお口の体操（食事の前の準備体操、唾液腺マッサージ）やお口の機能を高めるゲーム（的あて、ストローボーリングなど）を楽しみながら行います。
バランスのよい食事は、食べる楽しみだけで

なく、体づくりや身体機能を高めることにつながります。理想のお弁当の試食会など、健康で過ごせるための学びを深めています。

この教室に関するお問い合わせは、健康福祉課までお願いします。



唾液腺マッサージ中

かむ力、飲み込む力について学習中

図書館だより

町立図書館 (☎ 4 6 - 4 3 3 3)

－ 今月の新刊 －

【児童書】

ペネロペのたのしいハロウィン

原作/アン・グットマン
ゲオルグ・ハレンスレーベン
文/ひがしかずこ

もうすぐ楽しみにしていたハロウィン。ペネロペは、ぼうしとマントで魔女になりたいんだって。おともだちはどんなふうになんするのかな。



（岩崎書店）

転んでも、大丈夫

ぼくが義足を作る理由
著/白井二美男

足を失い、心に傷を負った人々を心身ともに支え続ける努力をしてきた著者。義足づくりのこと、辛い経験を乗り越え前向きに生きようとする人たちの思いを伝える。



（ポプラ社）

今月の図書館ひろば

日時：10月29日 10:00～11:00 対象：幼児
場所：図書館となりの蔵 小学校低学年

【一般書】 くだもののおいしい作りおき

果実酒・果実酢・ジャム・シロップ



（家の光協会）

著/ワタナベマキ

ぶどうシロップ、りんご酢、栗の渋皮煮やみかん酒…。少ない材料でかんたんに作れる果実酒、果実酢、ジャムなどのレシピを70以上掲載。楽しみ方とアレンジ方法も紹介します。

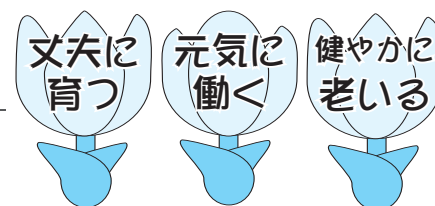
Q J K J Q



（講談社）

著/佐藤 究

猟奇殺人鬼一家の長女として育った17歳の亜李亜。一家は秘密を共有しながらひっそりと暮らしていたが、ある日、兄の惨殺死体を発見してしまう。母も姿を消し、亜李亜は父と取り残され…。



健康福祉課健康づくりグループ (☎ 4 6 - 4 1 1 1)

10月は乳がん月間

乳がんは早期に発見すれば怖くない



健康福祉課
主任保健師
中里 早苗

乳がんは日本人女性の12人に1人がかかる時代です。40代から60代で乳がんにかかる人が多く、30～64歳女性の死因のトップになっています。しかし、医療技術の進歩により早期発見・早期治療ができれば、ほとんどの場合治ります。乳がんをできるだけ早期に発見するために、次のことをお勧めします。
1) 自己検診を毎月の習慣にしましょう
乳がんは自分で発見できるがんで、自分で触ってわかる状態でも多くは治る確率が高い

病気です。毎月の1回時期を決めて鏡で見る、触ってみるなどの自己検診をしてみましょう。「いつもと違う」と感じたら外科または乳腺外科の受診が必要です。
2) 乳がん検診を受けましょう
40歳からは定期的にマンモグラフィを併用した健診を受けましょう。町でも毎年集団検診を行っています。「マンモグラフィは痛くて」という方が多いのですが、安心して過ごすための大切な検査です。



お膳・折詰・弁当・オードブル
お祝いごとやご法事等にも
お気軽にお電話ください

☎ 4 6 - 3 6 8 0 手造りの店 味彩

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

ルミナスは 優しく楽しいサロンです。

・整体コース
・リフレッシュコース（全身）
・癒しのアロマコース

お問合せもお気軽に 専用☎あります
【予約制】受付18:30まで
☎ 0 9 0 - 8 9 2 2 - 1 5 3 2



ルミナス
君成田

（広告スペース）

お知らせ
情報
Information

スナップ写真館

10月 October

16	日	食フェスタinかるまい【ハ】10：00～15：00、町民フォーラム【環】14：00～17：30
17	月	
18	火	はつらつ教室【長倉生活改善センター】10：00～、【上尾田自治公民館】13：30～
19	水	はつらつ教室【公】13：30～15：30、介護者のつどい【公】13：30～15：30、1歳児健診【ふ】13：00～13：30受付
20	木	はつらつ教室【小軽米生活改善センター】13：30～15：30
21	金	
22	土	
23	日	町民文化祭 ステージ発表会【公】13：00～
24	月	
25	火	町小学校駅伝競走大会【ハ】13：30～、教育相談【公】9：00～15：00、はつらつ教室【仲軽米公民館】10：00～11：30
26	水	
27	木	教育相談【公】9：00～15：00、うまっこ教室【ふ】9：30～12：00
28	金	町民文化祭展示部門【公・図】9：00～17：00（～30日）、幼小中高作品展（～11月3日）
29	土	図書館ひろば【図】10：00～11：00
30	日	休日と夜間の納税相談【税務会計課】（～11月1日）
31	月	町税の納期限（町県民税第3期、国民健康保険税第4期）

11月 November

1	火	はつらつ教室【長倉生活改善センター】10：00～、【上尾田自治公民館】13：30～、献血【役場・地域整備課車庫前】10：00～13：00、【ふ】14：30～16：00
2	水	乳児健診【ふ】13：00～13：30受付
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	K'sキッチン【ふ】12：00～13：30
9	水	
10	木	
11	金	町小中学校音楽会【軽米小学校】13：15～15：15、第9回かるまい朗読会【公】18：30～20：00
12	土	
13	日	町総体バレーボール競技【体】8：30～
14	月	
15	火	

（カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します）
体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米ミ:
ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド
運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

もっと知ろう
みんなの国民年金

納めた国民年金保険料は全額が
社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成28年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、ご家族の保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書などの保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要になります。

9月までの間に国民年金保険料を納付された方には、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

※平成28年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納められた方への送付は、翌年の2月になります。詳しくは、二戸年金事務所（23-4111）、国民年金保険料専用ダイヤル（0570-011-050）、役場町民生活課（46-4734）にお問い合わせください。

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

すがわら消化器内科 (☎23-2879)	二戸市 福 岡	10月16日（日）	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市 福 岡
よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀 野	23日（日）	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺
千葉耳鼻咽喉科医院 (☎23-2009)	二戸市 福 岡	30日（日）	曽根歯科医院 (☎27-3108)	二戸市 金田一
小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町 門 前	11月3日（火）	森川歯科 (☎23-6361)	二戸市 堀 野
浄法寺診療所 (☎38-2021)	二戸市 浄法寺	6日（日）	宮沢歯科医院 (☎46-2953)	二戸市 福 岡
おりそ内科循環器クリニック (☎22-2251)	二戸市 福 岡	13日（日）	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市 石切所



二戸地区中学校駅伝競走大会
（9月1日、ハートフル・スポーツランド）



小軽米小学校稲刈り
（9月29日）



肉の日給食
（9月29日、町内各地）

二戸地区広域行政事務組合
議会定例会

- 日時 10月28日（金）10：00～
 - 場所 二戸地区広域行政事務組合会議室
 - 内容 消防、介護保険、し尿処理、ごみ処理など管内4市町村での共同処理事業についての質疑
- ※傍聴できます。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合事務局（☎23-7772）

第8回拓陽祭

- 日時 11月12日（土）9：20～14：50
 - 場所 久慈拓陽支援学校
 - 内容 作品展示
- 9：20～14：50
ステージ発表
9：20～12：00
製品販売・バザー
12：00～14：00
- 【問い合わせ先】県立拓陽支援学校（☎0194-58-3004）

カシオペア連邦合唱祭

- 日時 11月13日（日）
 - 開場＝13：00、開演＝13：30
 - 場所 二戸市民文化会館
 - 内容 カシオペア連邦内合唱団の歌唱と児童生徒の歌唱
 - 入場料 500円 中学生以下無料
- 【問い合わせ先】カシオペア連邦合唱連盟事務局（☎27-2389）

二戸市民文化会館
文化講演事業

- 講演名 わらび座 奇想天外ミュージカル 「げんない」
 - 日時と場所 11月19日（土）18：00開演 二戸市民文化会館 大ホール
 - 入場料 一般3,800円 高校生以下 2,000円
- ※当日券は500円増し
- 【問い合わせ先】二戸市民文化会館（☎23-7111）

イイ歯デーテレホン相談

- 日時 11月8日（火）10：00～19：00
 - 内容 歯や口に関する悩み
 - その他 相談料は無料、相談時の通話料は自己負担
- 【相談先電話番号】岩手県保険医協会イイ歯デーテレホン相談係（☎019-651-7341）

無料調停相談会

- 日時 10月30日（日）10：00～16：00（受付は15：30まで）
 - 会場 二戸市農村勤労福祉センター
- 【問い合わせ先】二戸調定会（☎23-2591）

《全ホール・宿泊室完備》

にのへセレモニーホール
〒028-5711
二戸市金田一丁目ハツ長30-6
☎0195-29-1600
FAX0195-29-1611

福岡セレモニーホール
〒028-6101
二戸市福岡字下町10
☎0195-23-4440
FAX0195-23-4443

軽米セレモニーホール
〒028-6301
九戸郡軽米町大字上釜15-130-1
☎0195-46-4109
FAX0195-46-4330

くのへセレモニーホール
〒028-6502
九戸郡九戸村大字伊保内3-13-16
☎0195-43-3409
FAX0195-43-3410

王座グループ

にのへ・福岡・軽米・くのへセレモニーホール

24時間受付

お問い合わせは 各セレモニーホールへお電話下さい。

ヘアーサロン *M O O N*

★受付時間★
午前7：00～20：00
（火曜日は定休日です）

★住所★
軽米町晴山19-24-5
☎43-4252 担当：下岩愛子

青い壁が目印です。お気軽にいらしてください。

武藤整骨院

★診療時間★
月曜～金曜日 午前8：00～正午、午後2：00～7：00
土曜日 午前8：00～正午
◎日曜日・祝日 休診（急患は随時受け付けます）
◎各種保険取扱い

院長：武藤昭 系道整復師：武藤誠子
☎46-2380



表紙のことば

一般ボランティアのほか、児童・生徒の皆さんも頑張ってサポートしてくれた国体。岩手代表チームに限らず、町で試合を行う全てのチームに各学校ごとに工夫を凝らした熱い声援を送り、各県の応援団と一緒に声を張り上げました。(上写真)

また、軽米中学校の野球

部16人と軽米高校の野球部16人は、3日間にわたって、球場の中で試合運営をサポート。試合の合間のグラウンド整備(右写真)や降りしきる雨の中、長靴を履いて審判へボールを渡す(下写真)など、選手たちが力を出し切ることができるよう元気よく動き回りました。



ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

◆「希望郷いわて国体」が終わりました。本紙6ページでもお伝えしたように、今回の国体を成功に導いたのは、多くのボランティアの皆さん、児童・生徒の協力があったからです。3日間本当にお疲れ様でした。数年後の3回目のいわて国体でもご協力をお願いします！

(信)

※広報誌内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。